

平成25年度事業報告

1. 本連盟は公益法人制度改革にともない、かねてより公益財団法人への移行に向け理事ならびに監事、評議員各位のご協力のもとに移行に係る取り組みを進め、各種手続きを経て、平成25年4月1日より公益財団法人へ移行した。

このことは、住民に最も身近な支援者であり、地域福祉活動の要である民生委員児童委員活動の推進を担う本連盟事業の公益性が改めて公に認められたものであり、一層民生委員児童委員活動の推進を図るとともに、関係機関・団体等との連携をより深め、道民の誰もが安心して暮らせる地域社会の形成に向けた取り組みが求められる。

2. 本年度は一斉改選が行われ、定数変更などにより民生委員児童委員ならびに主任児童委員併せて5名増員となり、9,976名の民生委員児童委員が本連盟の会員となった。

また、一斉改選により清水健治会長理事、富樫利弘副会長理事が退任されたことに伴い、3月に開催した支部長会議及び評議員会、理事会において役員補欠選任を行い、本田晴子会長理事を中心に中島千秋副会長理事、鬼塚勝安副会長理事、梅田絹子副会長理事と18名の理事による新役員体制がスタートした。

さらに、一斉改選により退任された委員各位に対し、本連盟会長より感謝状を贈呈し在任中のご労苦に対し感謝の意を表した。

3. 災害対策基本法の改正や生活困窮者自立支援法の成立により、災害時要援護者支援体制づくりや生活困窮者の自立支援への取り組みが求められている。とりわけ災害時要援護者支援体制づくりへの対応として、平成24年11月に発生した胆振管内暴風雪大停電災害を教訓に共同募金助成金を受け、単位民児協会長宅に「災害時住民救援活動備品（手動充電式多機能LEDライト）」を配備し、災害発生時の通信確保に努めるとともに、災害時の支援活動に要する委員個人費用を補てんする「北海道民生委員児童委員災害時住民救援活動支援金」制度を25年度から施行した。

4. 事業の実施について、本年度の重点推進項目である「第3次地域支援調査（支え合いマップ調査）」事業は、モデル指定1年目として、4か所のモデル指定民児協に組み組みいただいた。これまでの福祉マップに住民同士の自発的な支え合いなどといった近隣住民の福祉活動を整理・記入することにより、住民との連携によるきめ細やかな見守り活動を進めることで効率的な委員活動の推進を図った。

また、改選期にあたり市町村民児協の組織、運営、財政、事業に関する基本事項を把握するため、「市町村民児協・市単位民児協基本調査」を実施し、今後の民児協活動推進

の基礎資料とした。

さらに、全道民児協会長・副会長研究協議会では、一斉改選に向けた適任者の確保をはじめ新任委員への引き継ぎ、活動意欲を高める工夫、民児協運営における諸課題について協議・情報交換を行った。

一方、児童虐待や地域の子育て支援対策に向けた取り組みなどに、児童委員・主任児童委員の役割がさらに期待されていることから、全道児童委員活動研究集会分散会協議において、各民児協における取り組み等について情報交換を行った。

活動推進講座では、「高齢者虐待への対応と基本姿勢から学ぶ」をテーマとし、家族や親族などが高齢者の人権を侵害する高齢者虐待について、具体例をもとに高齢者虐待とは、虐待の背景、虐待への具体的な対応などについて学んだ。

5. 委託研修については、改選期であることから初任者研修は14振興局管内に拡大して実施し、専門研修とともに活動記録の記入について、地域住民に対する相談・支援等の活動を分類・整理して記入するための基本的な留意事項についての説明を継続して実施するとともに、一部講義内容の選択制を継続するなど地域の実情を考慮しながら実施した。

公1 民生委員児童委員の資質向上のための研修事業

ア 研修・研究協議事業

(ア) 全道民児協会長・副会長研究協議会開催事業

民児協代表者として、社会福祉情勢の理解を深めるとともに、当面する諸課題と民児協運営等に関する意見交換等を行う目的で実施した。

(1)日 時 平成25年6月4日(火)13:00～5日(水)12:00

(2)会 場 札幌市・札幌パークホテル

(3)参加者 716名

(4)内 容

- ①特別報告「東日本大震災における福島県の取り組みと今後の課題」
報告者 福島県民生委員児童委員協議会 会長 金子 祥子 氏
- ②基調報告「民生委員児童委員活動の現状と課題」
報告者 北海道民生委員児童委員連盟 事務局長 北山 真一
- ③分散会協議「当面する諸課題や民児協運営等を考える」
 - ・テーマ1 一斉改選への取り組みを考える
 - ・テーマ2 民児協の研修を考える
 - ・テーマ3 委員相互の意思疎通、心の融和を図るための取り組み
 - ・テーマ4 災害に対する支援活動の取り組みを考える
 - ・テーマ5 特にグループ内で協議、情報交換したい活動や課題

※分散会運営関係者

分散会	司会者	運営者
第1分散会(市長)	黒宮 健治 委員 (美唄市民児協)	富樫 利弘 (道民児連副会長)
第2分散会(町村会長)	中西 千尋 委員 (中札内村民児協)	本田 晴子 (道民児連副会長)
第3分散会(市副会長)	倉橋 千壽 委員 (士別市民児協)	中島 千秋 (道民児連副会長)
第4分散会(町村副会長)	中谷 清 委員 (当別町民児協)	北山 真一 (道民児連事務局長)

④全 体 会「分散会協議の報告とまとめ」

司 会 者 富樫 利弘 (道民児連副会長)

助 言 者 清水 健治 (道民児連会長)

報 告 者 各分散会協議の司会者

⑤講 演「日本人の知恵と工夫、元気で長生き、百歳食」

講 師 永山 久夫 氏 (食文化史研究家、総合長寿食研究所所長)

(5)作成・配付資料等

①平成25年度全道民児協会長・副会長研究協議会ノート

②平成25年度全道民児協会長・副会長研究協議会関係資料集

③平成25年度全道民児協会長・副会長研究協議会参加者名簿

④平成25年度全道民児協会長・副会長研究協議会分散会グループ協議概要

(イ) 全道児童委員活動研究集会開催事業

子どもを取り巻く様々な問題に対し、児童委員、主任児童委員としての活動を協議し、子どもの支援者としての活動促進を図ることを目的に実施した。

(1)日 時 平成25年8月27日(火)13:00～28日(水)12:00

(2)会 場 札幌市・札幌パークホテル

(3)参加者 507名

(4)内 容

①基調講演「児童虐待等の課題を抱える親子への関わり方・支援活動～児童委員活動への期待～」

講 師 前橋 信和 氏 (関西学院大学人間福祉学部教授)

②分散会

- ・テーマ1 子育て支援活動の展開を考える
- ・テーマ2 個別支援活動の取り組みを考える
- ・テーマ3 子どもの生活環境の整備と見守るための条件づくりを考える
- ・テーマ4 学校との連携を考える
- ・その他 グループごとに特に協議、情報交換したい内容について

※分散会運営関係者

分散会	司会者	助言者
第1分散会 (児童委員)	阿部 保子 委員 (室蘭市第8地区民児協児童委員)	藤原 里佐 氏 (北星学園大学短期大学部教授)
第2分散会 (児童委員)	西山 政子 委員 (深川市多度志地区民児協児童委員)	家村 昭矩 氏 (名寄市立大学短期大学部教授)
第3分散会 (主任児童委員)	石井佐登子 委員 (登別市登別地区民児協主任児童委員)	大場 信一 氏 (児童養護施設札幌南藻園園長)
第4分散会 (主任児童委員)	稲沢 要 委員 (士別市民児協主任児童委員)	長谷川雅広 氏 (オフィス・マルマ代表)

④全 体 会 「分散会協議の報告とまとめ」

司 会 者 本田 晴子 (道民児連副会長)

助 言 者 清水 健治 (道民児連会長)

報 告 者 各分散会協議の司会者

⑤講 演 「共育～共に育つということ～」

講 師 今村 克彦 氏 (元教師、(株)OfficeREY 代表者)

(5)作成・配付資料等

①平成25年度全道児童委員活動研究集会ノート

②平成25年度全道児童委員活動研究集会児童委員・主任児童委員関係資料集

③平成25年度全道児童委員活動研究集会参加者名簿

④平成25年度全道児童委員活動研究集会分散会グループ協議概要

(ウ) 中堅民生委員児童委員教室開催事業

民児協運営、民生委員児童委員の中核的な役割を担うリーダーを養成するために必要な知識や技術の習得を図ることを目的に実施した。

(1)日 時 第1日程 7月10日(水)10:30～12日(金)14:30

第2日程 7月17日(水)10:30～19日(金)14:30

(2)会 場 札幌市・アパホテル札幌

(3)参加者 103名 (第1日程47名・第2日程56名)

(4)作成・配付資料等

①第25回中堅民生委員児童委員教室ノート

②中堅教室報告書の作成 800部（参加者レポートと演習広報紙作品等掲載）

(5)教室プログラム

区 分		プログラム／講師
	ラジオ体操	・ 2、3日目の朝（大通公園）
1 日 目	オリエンテーション	・ グループ構成と役割分担（3日間の教室の準備）
	研修1（講話）	・ 「民生委員児童委員活動の実際」 ・ 講師 清水 健治（道民児連会長）
	研修2（講義）	・ 「討議の効果的すすめ方～民児協活動を活発にすすめるために～」 ・ 講師 杉本 功 氏（道民児連特別講師）
2 日 目	研修3（講義）	・ 「相談支援活動のすすめ方」 ・ 講師 川本 俊憲 氏（小規模多機能型居宅介護センター支心代表）
	研修4（講義・演習）	・ 「読みやすい広報紙づくりのポイント」 ・ 講師 長谷川雅広 氏（オフィス・マルマ代表）
	研修5（討議）	・ フリートーキング
3 日 目	研修6（講義）	・ 「組織のリーダーとは～チームワークとリーダーシップ～」 ・ 講師 松本 純 氏（GOODリレーションズ研究所代表）
	レポート作成	・ レポート作成
	修了式	・ 修了証授与・閉会

(エ) 民生委員児童委員活動推進講座開催事業

変化する社会福祉に関する制度や施策等について理解を深めることで、住民の支援を進めるための内容や姿勢等を習得することを目的に実施した。

(1)テーマ「高齢者虐待への対応の基本的姿勢を学ぶ」

(2)内 容

①講 義「高齢者虐待の防止と地域ネットワーク対応の基本的考え方と留意点ー」

講 師 大内 高雄 氏（北海道高齢者虐待防止推進委員会副委員長）

②事例研究

助言者 大内 高雄 氏（北海道高齢者虐待防止推進委員会副委員長）

(3)日時・会場・参加者

札幌会場	9月 2日(月)	13:00～16:00	北海道第2水産ビル	247名
旭川会場	9月 3日(火)	13:00～16:00	旭川トーヨーホテル	333名
帯広会場	9月 6日(金)	13:00～16:00	帯広東急イン	267名
北見会場	9月 10日(火)	13:00～16:00	北見芸術文化ホール	221名
函館会場	9月 12日(木)	13:00～16:00	ホテル函館ロイヤル	155名
				1,223名

(4)作成・配付資料等

①第15回民生委員児童委員活動推進講座ノート（会場毎に作成）

②第15回民生委員児童委員活動推進講座関係資料

(5)講義録の作成

道民児連ブックレット「高齢者の尊厳ある老後生活への支援に向けてー高齢者虐待 対応の基本的考え方と留意点ー」の作成 10,300部

(オ) 民生委員児童委員専門研修事業

社会福祉情勢の変化を捉え、民生委員児童委員活動を進める上での留意点の確認や、

多様なニーズへ対応するために必要な知識や技術の習得を図ることを目的に実施した。
 (北海道受託事業)

(1)研修プログラム (研修時間：10:20～16:00)

①講義 1 共通テーマ「これからの民生委員児童委員活動について」

②分散研修・内容

・分散研修①「相談と面接の実際」

相談・面接の意味合い、実際の相談にあたっての留意点

・分散研修②「活動記録の記入の実際」

地域住民に対する相談・支援等の活動の記録を分類し、統計的に整理するための基本的な留意事項

・分散研修③「子どもに関する事例から学ぶ」

子どもに関する事例の分析や課題の整理などを通して児童委員、主任児童委員としての支援方法を学ぶ

③講義 2 (下記テーマから選択)

・テーマ1「高齢者等に対する犯罪被害の実態と対応」

・テーマ2「改正介護保険法と地域ケアシステムの概要」

・テーマ3「家庭裁判所の仕事」

・テーマ4「民生委員児童委員活動と個人情報保護法」

・テーマ5「障害がいのある子どもと、その世帯への支援」

・テーマ6「災害に備える民生委員児童委員活動」

(2)作成・配付資料等

①平成25年度民生委員児童委員専門研修ノート (管内毎に作成)

(3)実施日時・会場・参加者等

No.	管内	幹事支部	実施期日	実施会場	参加者
1	石狩	北広島市支部	平成25年9月27日(金)	北広島市芸術文化ホール	256名
2	渡島	北斗市支部	平成25年10月22日(火)	北斗市総合文化センター	258名
3	檜山	檜山地区支部	平成25年10月3日(木)	せたな町大成町民センター	73名
4	後志	後志地区支部	平成25年6月6日(木)	余市町中央公民館	130名
5	空知	美唄市支部	平成25年8月8日(木)	美唄市民会館	345名
6	上川	富良野市支部	平成25年7月2日(火)	富良野文化会館	195名
7	留萌	留萌地区支部	平成25年9月18日(水)	羽幌町立中央公民館	79名
8	宗谷	宗谷地区支部	平成25年7月26日(金)	稚内市総合福祉センター	137名
9	ホッパ	網走市支部	平成25年10月29日(火)	オホーツク文化交流センター	291名
10	胆振	伊達市支部	平成25年8月16日(金)	だて歴史の杜カルチャーセンター	213名
11	日高	日高地区支部	平成25年10月8日(火)	新ひだか町公民館	73名
12	十勝	十勝地区支部	平成25年7月4日(木)	十勝川温泉笹井ホテル	261名
13	釧路	釧路市支部	平成25年8月6日(火)	釧路プリンスホテル	208名
14	根室	根室地区支部	平成25年8月21日(水)	標津町生涯学習センター	96名
合計		14か所			2,615名

(3)講師等一覧

No.	管内	講義1	分散研修①	分散研修②	分散研修③	講義2
1	石狩	川窪 政俊氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	大瀧 順子氏 (石狩振興局保健環境部千歳地域保健室企画総務課主査)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	高本 美明氏 (石狩振興局保健環境部児童相談室指導援助課長)	新沼 右文氏 (北広島市みなみ高齢者支援センター主任介護支援専門員)

No.	管内	講義 1	分散研修①	分散研修②	分散研修③	講義 2
2	渡島	川窪 政俊氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	櫻井 優子氏 (渡島総合振興局保健環境部森地域保健支所主査)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	野崎 耕二氏 (渡島総合振興局保健環境部児童相談室地域支援課長)	志田 悟氏 (北海道警察函館方面本部生活安全課生活安全・少年担当課長補佐)
3	檜山	尾形 良子氏 (北翔大学人間福祉学部地域福祉学科准教授)	川村 武昭氏 (北海道八雲保健所健康推進課主任保健師)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	野崎 耕二氏 (渡島総合振興局保健環境部児童相談室地域支援課長)	天羽 啓氏 (北海道共同募金会事務局長)
4	後志	川窪 政俊氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	松田 康子氏 (北海道倶知安保健所健康推進課主査)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	稲垣 伸子氏 (石狩振興局保健環境部児童相談室地域支援課長)	天羽 啓氏 (北海道共同募金会事務局長)
5	空知	川窪 政俊氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	黒田あゆみ氏 (空知総合振興局保健環境部保健行政室企画総務課保健推進係保健師)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	中西 芳之氏 (空知総合振興局保健環境部児童相談室指導援助課長)	天羽 啓氏 (北海道共同募金会事務局長)
6	上川	尾形 良子氏 (北翔大学人間福祉学部地域福祉学科准教授)	犬飼 佳子氏 (上川総合振興局保健環境部富良野地域保健室健康推進課主任保健師)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	齊藤 雅章氏 (北海道旭川児童相談所地域支援課相談支援係長)	山形千都子氏 (上川相談支援センターねっと地域づくりコーディネーター)
7	留萌	尾形 良子氏 (北翔大学人間福祉学部地域福祉学科准教授)	内海 千枝氏 (北海道留萌保健所企画総務課保健推進係長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	齊藤 雅章氏 (北海道旭川児童相談所地域支援課相談支援係長)	阿曾 直樹氏 (旭川家庭裁判所首席家庭裁判所調査官)
8	宗谷	川窪 政俊氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	石川 希望氏 (宗谷総合振興局保健環境部保健行政室企画総務課保健推進係主任保健師)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	宅間 洋氏 (北海道旭川児童相談所稚内分室児童福祉司)	阿部 夕子氏 (稚内市生活福祉部地域包括支援センター社会福祉士)
9	林-ツ	川窪 政俊氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	高崎 奈美氏 (オホーツク総合振興局保健環境部保健行政室健康推進課主任保健師)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	阿部 弘美氏 (オホーツク総合振興局保健環境部児童相談室指導援助課長)	岡本 貴仁氏 (北海道警察北見方面本部生活安全課課長補佐)
10	胆振	岡田 直人氏 (北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科教授)	波多野弥生氏 (胆振総合振興局保健環境部保健行政室企画総務課保健推進係主任保健師)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	栗本 信明氏 (胆振総合振興局保健環境部児童相談室長)	天羽 啓氏 (北海道共同募金会事務局長)
11	日高	尾形 良子氏 (北翔大学人間福祉学部地域福祉学科准教授)	本山 静生氏 (日高振興局保健環境部静内地域保健室企画総務課主査)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	赤坂 秀彦氏 (胆振総合振興局保健環境部児童相談室指導援助課長)	天羽 啓氏 (北海道共同募金会事務局長)
12	十勝	岡田 直人氏 (北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科教授)	天野 雅子氏 (帯広高等看護学院教務主幹)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	渡辺 典子氏 (十勝総合振興局保健環境部児童相談室指導援助課長)	北山 真一 (北海道民生委員児童委員連盟事務局長)
13	釧路	岡田 直人氏 (北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科教授)	小野寺麻子氏 橋本 明樹氏 (釧路総合振興局保健環境部保健行政室企画総務課保健推進係主任保健師)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	神田 隆之氏 (釧路総合振興局保健環境部児童相談室指導援助課児童福祉司)	中田 拓氏 (北海道警察釧路方面本部生活安全課生活安全・少年係長)
14	根室	川窪 政俊氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	川島由香里氏 (北海道中標津保健所健康推進課主任保健師)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	米田 浩二氏 (釧路総合振興局保健環境部児童相談室指導援助課長)	小川 悠治氏 (標津町議会副議長・元標津町民児協会長)

(カ) 民生委員児童委員初任者研修事業

新たに委嘱された民生委員児童委員が、継続して地域住民への相談・支援活動が行えるよう基礎的知識の習得を図ることを目的に実施した。(北海道受託事業)

(1)研修プログラム (研修時間：10:30～15:15)

- ①講義1 「地域福祉と民生委員児童委員活動」
- ②講義2 「民生委員児童委員の基本的役割について」
- ③講義3 「児童相談所との連携について」
- ④説 明「活動記録の記入と民生委員児童委員の組織、共済事業等について」

(2)作成・配付資料等

- ①平成25年度民生委員児童委員初任者研修ノート (管内毎に作成)
- ②民生委員児童委員活動記録Q&A

(3)実施日時・会場・参加者等

No.	管内	幹事支部	実施期日	実施会場	参加者
1	石狩	石狩市支部	平成26年1月15日(水)	シャトレゼガトキングダムサッポロ	202名
2	渡島	函館市支部	平成26年1月27日(月)	函館市民会館	181名
3	檜山	檜山地区支部	平成26年1月24日(金)	江差町地域振興センター	34名
4	後志	小樽市支部	平成26年2月8日(土)	小樽市総合福祉センター	140名
5	空知	岩見沢市支部	平成26年3月14日(金)	岩見沢平安閣	251名
6	上川	士別市支部	平成26年2月20日(木)	士別市民文化センター	176名
7	留萌	留萌地区支部	平成26年3月18日(火)	羽幌町立中央公民館	48名
8	宗谷	稚内市支部	平成26年1月31日(金)	稚内市総合福祉センター	68名
9	十勝	北見市支部	平成26年2月14日(金)	北見芸術文化ホール	204名
10	胆振	苫小牧市支部	平成26年2月25日(火)	苫小牧ホワイトパークサンシャイン	217名
11	日高	日高地区支部	平成26年2月6日(木)	新ひだか町公民館	54名
12	十勝	帯広市支部	平成26年1月29日(水)	十勝川温泉笹井ホテル	215名
13	釧路	釧路市支部	平成26年2月10日(月)	釧路プリンスホテル	114名
14	根室	根室地区支部	平成26年2月12日(水)	別海町役場	33名
合計		14か所			1,937名

(3)講師等一覧

No.	管内	講義1	講義2	説 明	講義3
1	石狩	大内 高雄氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	北山 真一 (北海道民生委員児童委員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	稲垣 伸子氏 (石狩振興局保健環境部児童相談室地域支援課長)
2	渡島	中野 孝士氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	北山 真一 (北海道民生委員児童委員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	野崎 耕二氏 (渡島総合振興局保健環境部児童相談室地域支援課長)
3	檜山	中野 孝士氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	北山 真一 (北海道民生委員児童委員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	野崎 耕二氏 (渡島総合振興局保健環境部児童相談室地域支援課長)
4	後志	川窪 政俊氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	北山 真一 (北海道民生委員児童委員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	稲垣 伸子氏 (石狩振興局保健環境部児童相談室地域支援課長)
5	空知	尾形 良子氏 (北翔大学人間福祉学部地域福祉学科学准教授)	北山 真一 (北海道民生委員児童委員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	堤 茂樹氏 (空知総合振興局保健環境部児童相談室長)

No.	管内	講義 1	講義 2	講義 3	説明
6	上川	尾形 良子氏 (北翔大学人間福祉学部 地域福祉学科准教授)	北山 真一 (北海道民生委員児童委 員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委 員連盟主査)	齊藤 雅章氏 (北海道旭川児童相談所 地域支援課相談支援係 長)
7	留萌	中野 孝士氏 (北海道民生委員児童委 員連盟特別講師)	北山 真一 (北海道民生委員児童委 員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委 員連盟主査)	齊藤 雅章氏 (北海道旭川児童相談所 地域支援課相談支援係 長)
8	宗谷	尾形 良子氏 (北翔大学人間福祉学部 地域福祉学科准教授)	北山 真一 (北海道民生委員児童委 員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委 員連盟主査)	村井 義典氏 (北海道旭川児童相談所 稚内分室児童福祉司)
9	林-ツ	中野 孝士氏 (北海道民生委員児童委 員連盟特別講師)	北山 真一 (北海道民生委員児童委 員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委 員連盟主査)	阿部 弘美氏 (オホーツク総合振興局 保健環境部児童相談室指 導援助課長)
10	胆振	尾形 良子氏 (北翔大学人間福祉学部 地域福祉学科准教授)	北山 真一 (北海道民生委員児童委 員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委 員連盟主査)	赤坂 秀彦氏 (胆振総合振興局保健環 境部児童相談室指導援助 課長)
11	日高	川窪 政俊氏 (北海道民生委員児童委 員連盟特別講師)	北山 真一 (北海道民生委員児童委 員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委 員連盟主査)	伊藤 正晴氏 (胆振総合振興局保健環 境部児童相談室地域支援 課長)
12	十勝	尾形 良子氏 (北翔大学人間福祉学部 地域福祉学科准教授)	北山 真一 (北海道民生委員児童委 員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委 員連盟主査)	渡辺 典子氏 (十勝総合振興局保健環 境部児童相談室指導援助 課長)
13	釧路	尾形 良子氏 (北翔大学人間福祉学部 地域福祉学科准教授)	北山 真一 (北海道民生委員児童委 員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委 員連盟主査)	掛田 知希氏 (釧路総合振興局保健環 境部児童相談室地域支援 課相談支援係長)
14	根室	中野 孝士氏 (北海道民生委員児童委 員連盟特別講師)	北山 真一 (北海道民生委員児童委 員連盟事務局長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委 員連盟主査)	掛田 知希氏 (釧路総合振興局保健環 境部児童相談室地域支援 課相談支援係長)

イ 民生委員児童委員（民児協）活動支援事業

(ア) 民生委員児童委員（民児協）活動支援事業（講師等派遣）

市町村民児協よりの要請に基づき、研修・学習会において民生委員児童委員に係る講義や事務的な説明を行うため、役職員の派遣ならびに外部講師の紹介等を行い委員のスキルアップを図ることを目的に実施した。

(1) 深川市民生児童委員連合協議会創立50周年記念式典・祝賀会

平成25年6月13日(木)：深川市・プラザホテル板倉（清水会長、菖蒲事務局次長）

(2) 留萌管内町村民生委員児童委員研修会

平成25年7月29日(月)：羽幌町立中央公民館（長谷川雅広氏、菖蒲事務局次長）

(3) 岩見沢市第2方面・第7方面民生委員児童委員協議会勉強会

平成25年10月18日(金)：岩見沢市・ホテルサンプラザ（北山事務局長）

(4) 砂川市民生児童委員協議会児童母子対策部会事業研修会

平成25年10月25日(金)：砂川市地域交流センター（菖蒲事務局次長）

(5) 空知管内町民生児童委員研修会

平成25年10月28日(月)：岩見沢広域総合福祉センター（北山事務局長）

(6) 釧路市民生委員児童委員協議会一日研修

平成25年11月17日(日)：釧路プリンスホテル（北山事務局長）

- (7)岩見沢市民生委員児童委員協議会初任者研修会
平成25年12月16日(月)：岩見沢広域総合福祉センター（北山事務局長）
- (8)登別市新任民生委員児童委員研修会
平成25年12月17日(火)：岩見沢広域総合福祉センター（北山事務局長）
- (9)浦河町民生委員児童委員研修会
平成26年1月17日(金)：浦河町社会福祉会館（北山事務局長）
- (10)羅臼町高齢者の地域見守りについての講演会
平成26年3月17日(月)：羅臼町公民館（信田有子氏、菖蒲事務局次長）
- (イ) 民生委員児童委員（民児協）活動支援事業（視聴覚資料の貸出）
- (1)市町村民児協研修資料の貸出（ビデオ・DVD等）
3件（上富良野町新任研修会、深川市民児協研修会、枝幸町枝幸民児協新任研修）
- (2)道民児連旗の貸出
1件（胆振7町村民生委員児童委員研修交流会）
- (ウ) 災害時住民救援活動備品の配置
災害等による停電の実例から、災害時下に停電となった場合に携帯電話に充電することができず、委員間の緊急連絡ができない事態等への対応を図るため、単位民児協会長宅に災害時住民救援活動備品の配置を行った。
手動充電式多機能LEDライト 419民児協（市単位民児協273・町村民児協146）
（機能：手動充電、携帯電話充電、サイレン、LEDライト、FM/AMラジオ）

公2 道民への普及啓発事業及び調査研究事業

ア 民生委員児童委員に関する調査研究事業

(ア) 調査研究事業

(1)地域支援調査（住民支え合いマップ調査）

地域の実態ならびに住民の動きを把握し、住民と協働した活動ならびに関係機関・団体への円滑な橋渡しや連携へと結びつけることを目的とした第3次地域支援調査（住民支え合いマップ調査）事業のモデル民児協を指定し、住民流福祉総合研究所の木原孝久氏にモデル指定現地に入って指導いただき実施した。

①調査モデル指定民児協（4民児協）

- ・夕張市第1地区民生委員児童委員協議会
- ・奈井江町民生委員児童委員協議会
- ・室蘭市第10地区民生委員児童委員協議会
- ・厚真町民生委員児童委員協議会

②調査モデル指定実施期間

平成25年4月～平成27年3月（2か年）

③調査モデル指定助成金

年間100,000円（2年間で200,000円）

④調査モデル現地指導

- ・第1回モデル指定現地指導

夕張市第1地区民生委員児童委員協議会

平成25年6月26日(水) 10:00～14:00 夕張市老人福祉会館

奈井江町民生委員児童委員協議会

平成 25 年 6 月 27 日(木) 10:30～14:30 奈井江町役場

室蘭市第 10 地区民生委員児童委員協議会

平成 25 年 6 月 28 日(金) 10:30～14:30 室蘭市社会福祉協議会

厚真町民生委員児童委員協議会

平成 25 年 6 月 29 日(土) 10:30～14:30 厚真町総合ケアセンター

指導内容 講義「支え合いマップづくり入門」

演習「演習課題の実施」

講師 住民流福祉総合研究所長 木原 孝久 氏

・第 2 回モデル指定現地指導

夕張市第 1 地区民生委員児童委員協議会

平成 25 年 9 月 25 日(水) 10:00～14:00 夕張市老人福祉会館

奈井江町民生委員児童委員協議会

平成 25 年 9 月 26 日(木) 10:30～14:30 奈井江町役場

室蘭市第 10 地区民生委員児童委員協議会

平成 25 年 9 月 27 日(金) 10:30～14:30 室蘭市社会福祉協議会

厚真町民生委員児童委員協議会

平成 25 年 9 月 28 日(土) 10:30～14:30 厚真町総合ケアセンター

指導内容 演習「実演型マップづくり研修」

講師 住民流福祉総合研究所長 木原 孝久 氏

・第 3 回モデル指定現地指導

夕張市第 1 地区民生委員児童委員協議会

平成 25 年 12 月 4 日(水) 10:00～14:00 夕張市老人福祉会館

奈井江町民生委員児童委員協議会

平成 25 年 12 月 5 日(木) 10:30～14:30 奈井江町役場

室蘭市第 10 地区民生委員児童委員協議会

平成 25 年 12 月 6 日(金) 10:30～14:30 室蘭市社会福祉協議会

厚真町民生委員児童委員協議会

平成 25 年 12 月 7 日(土) 10:30～14:30 厚真町総合ケアセンター

指導内容 演習「宿題実演型・支え合いマップづくり研修」

講師 住民流福祉総合研究所長 木原 孝久 氏

⑤作成・配付資料等

- ・平成 25 年度第 1 回地域支援調査現地指導ノート
- ・平成 25 年度第 2 回地域支援調査現地指導ノート
- ・平成 25 年度第 3 回地域支援調査現地指導マップ作成報告
- ・「取り組み課題」が出てくる聴取法（共通資料）
- ・助け合い起こし手帳（共通資料）
- ・取り組み課題の整理（共通資料）

(2)市町村民児協基本調査

市町村民児協の運営・事業等の充実を図る基礎資料とするため、市町村民児協の基本事項の調査を行った。

①調査対象

- ・道内市(単位)町村民生委員児童委員協議会
市民児協34 町村民児協146 市単位民児協273

②調査方法・項目

- ・調査方法 調査票を市町村民児協事務局に郵送し回収
- ・調査項目 組織運営（規約の制定、計画、部会・委員会等の設置状況）
活動内容（研修、調査、広報等の実施状況）

③調査時点

- ・平成25年4月1日（一部項目については24年度実績）

④調査報告書の作成

- ・市町村民児協基本調査報告書 1,300部
- ・市町村民児協基本調査報告書(市単位民児協) ホームページに掲載

イ 一般道民への普及啓発事業

(ア) ホームページ開設事業

一般住民に対する民生委員児童委員活動の啓発、相談先の分からない一般住民のニーズ把握と相談先の紹介、民生委員児童委員に関する質問への回答などを目的にホームページを開設した。また、公益財団法人への移行に併せてホームページのリニューアルを行った。

- ・民生委員児童委員とは
- ・活動内容（委員の活動内容）
- ・道民児連のご紹介（組織の概要、事業計画・報告書、収支予算・決算書他）
- ・新着情報
- ・質問コーナー（住民等からの質問、相談への対応）
- ・リンク（関係機関・団体）
- ・市町村民児協事務局専用ページ（書類掲示システム）

(イ) 民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」、民生委員児童委員活動資料の作成・配付事業

民生委員児童委員制度の源となる濟世顧問制度が創設された5月12日を「民生委員児童委員の日」、以後1週間を「民生委員児童委員活動強化週間」とし、日常活動の点検や要支援者に対する世帯訪問や相談活動などを行うことで、活動の一層の充実を図るとともに、地域住民の委員活動への理解と協力を促進するために実施した。

(1) 民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」の推進

- ・新しい福祉制度等についての研修会の開催
- ・訪問活動の展開
- ・福祉票や世帯票の点検・整理の促進
- ・独自広報紙の発行などPR活動の展開（資材の提供・頒布）
- ・地域住民の状況把握の促進
- ・福祉サービスに関する情報の提供促進
- ・相談・支援活動の充実促進

民生委員児童委員活動強化週間の取り組み項目に含めて活動を促進するとともに、各種研修・研究事業の中で情報交換等を行うことで取り組みの充実を図った。

・児童委員活動の充実強化

児童委員、主任児童委員活動の充実強化に向け、地域の子どもの健やかな育成を願い子どもや家庭を支援する役割の展開について協議を行うとともに、関係情報を提供した。また、子どもの生活環境の点検や関係機関との連携といった民児協の取り組みに関する情報の提供、主任児童委員の活動事例の提供などにより取り組みの促進を図った。

・災害時の要援護者支援の取り組み

全民児連が提唱する「民生委員・児童委員発災害時一人も見逃さない運動」に継続して取り組み、災害時の要援護者支援名簿や要支援者マップの整備をすすめるとともに、避難支援の体制整備に向けた取り組みを民児協の特徴や地域性を活かしつつ、関係機関・団体と連携した取り組みを促進を図った。

(2)市町村民児協が行う住民への広報活動や支援活動のための各種資材の作成、配布、頒布の実施。

・民生委員児童委員パンフレット（世帯訪問用）の配付

民生委員児童委員活動への理解と協力を図るために、世帯訪問用（戸別配布用）パンフレットの作成・配布を行った。（配布数：64民児協120, 209枚）

・身分証明書付ネームプレートの作成配布

（配布数：7民児協132枚）

・道民児連ロゴマークの普及

・民生委員児童委員活動啓発用版下（印刷用原稿）の配布

・緊急連絡カードの頒布

規格 B5版（ビニールカバー付）

頒布 1枚50円（頒布数：3民児協320枚）

(3)民生委員児童委員活動に関する資料の作成・配布

・平成25年度全道民児協会長・副会長研究協議会関係資料集（再掲）

・平成25年度全道民児協会長・副会長研究協議会分散会グループ協議概要（再掲）

・平成25年度全道児童委員活動研究集会関係資料集（再掲）

・平成25年度全道児童委員活動研究集会分散会グループ協議概要（再掲）

・第15回民生委員児童委員活動推進講座関係資料（再掲）

・第25回中堅民生委員児童委員教室報告書（再掲）

・道民児連ブックレット（再掲）

・市町村民児協基本調査報告書（再掲）

・市町村民児協基本調査報告書(市単位民児協)（再掲）

・民生委員児童委員活動記録Q&A（再掲）

・平成25年度民生委員児童委員活動のてびき

・民生委員児童委員業務資料集

(ウ) 関係機関・団体等との普及啓発事業

(1)各関係機関・団体等の理事、評議員、委員への就任協力

・理事

全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会

・評議員

全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会 北海道共同募金会
北海道青少年育成協会

・委員（構成団体含）

北海道社会福祉審議会民生委員審査専門分科会
全国社会福祉協議会民児協活動振興事業専門委員会
北海道社会福祉協議会生活福祉資金貸付審査等運営委員会
北海道福祉サービス運営適正化委員会委員選考委員会
北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会
北海道母子家庭等自立促進計画検討協議会
北海道介護予防・地域包括ケア市町村支援委員会
北海道共同募金会「歳末たすけあい運動」推進会議
地域での見守り活動連携会議
北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議
女性相談援助関係機関等連絡会議

・後援・協賛等

第 58 回身体障害者福祉大会北海道・札幌大会、創立 60 周年記念全道身体障害者福祉大会
道町連共済 30 周年記念平成 25 年度全道町内会活動研究大会
第 58 回オホーツク管内社会福祉大会
平成 25 年度ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動
平成 25 年度北海道青少年育成大会
平成 25 年度ブロック別町内会活動研究大会
第 63 回北海道社会福祉大会
平成 25 年度歳末たすけあい運動

(2)関係機関・団体に対する啓発と連携

・関係会議等への参画

北海道母子家庭等自立促進計画検討協議会 平成 25 年 8 月 1 日
北海道介護予防・地域包括ケア市町村支援委員会 平成 25 年 8 月 29 日
北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会 平成 25 年 8 月 30 日
平成 25 年度第 1 回歳末たすけあい運動推進会議 平成 25 年 10 月 21 日
平成 25 年度全国社会福祉大会 平成 25 年 11 月 15 日
平成 25 年度第 2 回歳末たすけあい運動推進会議 平成 25 年 12 月 18 日
平成 25 年度若年層における交際相手からの暴力防止に関する全道セミナー
平成 26 年 1 月 17 日
平成 25 年度地域での見守り活動連携会議 平成 26 年 1 月 29 日
平成 25 年度生活困窮者自立促進支援事業（生活困窮者支援体制づくり推進事業）シンポジウム 平成 26 年 2 月 5 日
平成 25 年度北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議 平成 26 年 2 月 12 日

平成 25 年度女性相談援助関係機関等連絡会議 平成 26 年 2 月 14 日
平成 25 年度第 3 回歳末たすけあい運動推進会議 平成 26 年 2 月 18 日
平成 25 年度北海道自殺対策連絡会議 平成 26 年 2 月 26 日
平成 25 年度北海道消費者被害防止ネットワーク定例会議 平成 26 年 3 月 26 日
高齢者の権利擁護を考えるつどい 平成 26 年 1 月 24 日

(3)全国民生委員児童委員連合会事業の協力及び東北県民児協との連携

上部団体である全国民生委員児童委員連合会運営への参画及び大会、各種研修会への参加、圏域を同じにする東北県民児協と連携を図ることで、委員活動の向上等に係る情報収集を行った。

・大会、研修等への参加

平成 25 年度都道府県・指定都市市民児協事務局会議

平成 25 年 6 月 13 日(木)～14 日(金) 東京都 2 名出席

平成 25 年度北海道・東北ブロック道県・指定都市市民児協会長等会議

平成 25 年 6 月 20 日(木)～21 日(金) 岩手県陸前高田市 6 名出席

平成 25 年度全国主任児童委員研修会 (西日本)

平成 25 年 8 月 7 日(水)～8 日(木) 福岡県北九州市 2 名参加

平成 25 年度全国主任児童委員研修会 (東日本)

平成 25 年 8 月 28 日(水)～29 日(木) 静岡県浜松市 1 4 名参加

平成 25 年度第 82 回全国民生委員児童委員大会

平成 25 年 10 月 10 日(木)～11 日(金) 千葉県千葉市 1 2 8 名参加

平成 25 年度全国児童委員研究協議会

平成 26 年 1 月 20 日(月)～21 日(火) 千葉県浦安市 1 5 名参加

平成 25 年度全国民生委員指導者研修会 (全国民生委員大学)

平成 26 年 2 月 19 日(水)～21 日(金) 神奈川県葉山町 1 名参加

・全国民生委員児童委員連合会理事会への参画 (清水会長)

第 1 回理事会 平成 25 年 5 月 8 日(水) 東京都

第 2 回理事会 平成 25 年 9 月 5 日(木) 東京都

・全国社会福祉協議会互助共励事業企画連絡会議への参画 (清水会長)

第 1 回企画連絡会議 平成 25 年 5 月 8 日(水) 東京都

・全国社会福祉協議会互助共励事業運営委員会への参画 (清水会長、富樫副会長)

第 1 回運営委員会 平成 25 年 5 月 14 日(火) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会評議員会への参画 (清水会長、富樫副会長)

第 1 回評議員会 平成 25 年 5 月 14 日(火) 東京都

第 2 回評議員会 平成 25 年 9 月 12 日(木) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会評議員会セミナーの参加

平成 25 年 9 月 13 日(金) 東京都 (清水会長、富樫副会長)

・全国民生委員児童委員連合会総務部会への参画 (富樫副会長)

第 1 回総務部会 平成 25 年 4 月 30 日(火) 東京都

第 2 回総務部会 平成 25 年 7 月 19 日(金) 東京都

第 3 回総務部会 平成 25 年 8 月 30 日(金) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会児童委員活動推進部会への参画 (清水会長)

第 1 回児童委員活動推進部会 平成 25 年 6 月 17 日(月) 東京都

- 第2回児童委員活動推進部会 平成25年8月20日(火) 東京都
- 第3回児童委員活動推進部会 平成25年11月27日(水) 東京都
- ・全国民生委員児童委員連合会機関紙編集委員会への参画(本田副会長)
 - 第1回機関紙編集委員会 平成25年7月23日(火) 東京都
- ・全国民生委員互助共励事業民児協活動振興事業専門委員会への参画(北山事務局長)
 - 第1回活動振興事業専門委員会 平成25年7月31日(水) 東京都

(4)全民児連作成民生委員児童委員活動に関する資料の配布協力

- ・民生委員児童委員活動パンフレット
- ・民生委員児童委員研修のあり方に関する検討委員会報告書
- ・民生委員児童委員研修ワークブック
- ・民生委員児童委員研修事例集
- ・民生委員児童委員による災害時要援護者支援活動に関する指針【第1版】
- ・市区町村民生委員児童委員協議会活動実態調査2012報告書
- ・法定単位民生委員児童委員協議会活動実態調査2012報告書
- ・民生委員児童委員の活動中の事故防止のために(ヒント集)

(5)北海道社会福祉協議会との連携

本連盟正副会長、理事が北海道社会福祉協議会の運営への参画及び大会等への参加協力を通して情報収集を図るとともに、北海道社会福祉協議会民生・児童委員部会の運営にあたり、本連盟理事が代表会員として参画し、北海道社会福祉協議会における民生委員児童委員関連事業との連携を図った。

- ・北海道社会福祉協議会正副会長会議への参画(清水会長)
 - 第1回正副会長会議 平成25年5月20日(月) かでる2.7
 - 第2回正副会長会議 平成25年7月23日(火) かでる2.7
 - 第3回正副会長会議 平成25年9月18日(水) かでる2.7
 - 第4回正副会長会議 平成25年11月28日(木) かでる2.7
 - 第5回正副会長会議 平成26年3月3日(月) かでる2.7
- ・北海道社会福祉協議会理事会への参画(清水会長、富樫副会長)
 - 第1回理事会 平成25年5月29日(水) かでる2.7
 - 第2回理事会 平成25年9月26日(木) かでる2.7
 - 第3回理事会 平成25年12月17日(火) かでる2.7
 - 第4回理事会 平成26年3月18日(火) かでる2.7
- ・北海道社会福祉協議会評議員会への参画
(本田副会長、中島副会長、服部理事、菊池理事)
 - 第1回評議員会 平成25年5月29日(水) かでる2.7
 - 第2回評議員会 平成26年3月18日(火) かでる2.7
- ・生活福祉資金貸付審査等運営委員会(中島副会長)
 - 第1回運営委員会 平成25年5月17日(金) かでる2.7
 - 第2回運営委員会 平成25年7月19日(金) かでる2.7
 - 第3回運営委員会 平成25年10月17日(木) かでる2.7
 - 第4回運営委員会 平成26年1月31日(金) かでる2.7
- ・民生・児童委員部会総会への参画
 - 第1回民児部会 平成25年5月10日(金) 13:00～ ホテル札幌ガーデンパレス

- 第2回民児部会 平成26年3月4日(火) 10:00～ ホテル札幌ガーデンパレス
- ・北海道社会福祉大会への協力
平成25年9月5日 中標津町総合文化会館 3名協力
 - ・平成25年度北海道地域福祉生活支援センター関係機関連絡会議
平成26年2月7日 かでの2.7 1名出席
 - ・平成25年度北海道地域福祉推進関係団体懇談会
平成26年3月12日 かでの2.7 清水会長、北山事務局長
 - ・平成25年度生活福祉資金貸付事業研修会（民生委員対象：道社協事業）
旭川会場 平成25年9月13日 旭川北洋ビル
札幌会場 平成25年9月20日 北海道第2水産ビル

ウ 市町村民児協活性化事業

誰もが安心して暮らせる地域福祉の確立を目指す「21世紀における北海道の民生委員児童委員活動指針」に沿った市町村民児協の自主的活動を促進するため、活性化事業のモデル民児協を指定し、活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤の整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。

※21世紀における北海道の民生委員児童委員活動指針の取り組み

「民生委員児童委員活動指針」にもとづき、「道民の誰もが安心して暮らせる地域福祉」の確立を目標に、指針に沿った自主的な活動取り組みの継続を図る。

- ①子育て支援等への働きかけ
- ②障がい者の自立生活などへの支援
- ③引きこもり、孤立、要介護高齢者への支援
- ④福祉コミュニティづくりに向けて
- ⑤民生委員児童委員協議会の活性化
- ⑥災害時要援護者支援対策などの取り組み

(1)平成23年度特別事業指定地区（1か所）

- ・苫小牧市東地区民生委員児童委員協議会（子育て支援）
指定期間 3年間（平成22年度～25年度）
助成金額 100,000円

(2)平成24年度特別事業指定地区（5か所）

- ・旭川市朝日地区民生委員児童委員協議会（子育て支援）
指定期間 3年間（平成24年度～26年度）
助成金額 100,000円
- ・帯広市柏栄民生委員児童委員協議会（引きこもり、孤立、要介護高齢者支援）
指定期間 3年間（平成24年度～26年度）
助成金額 100,000円
- ・遠軽町民生委員児童委員協議会（福祉コミュニティ、民児協活性化）
指定期間 2年間（平成24年度～25年度）
助成金額 100,000円
- ・美深町民生委員児童委員協議会（引きこもり、孤立、要介護高齢者支援）
指定期間 2年間（平成24年度～25年度）
助成金額 200,000円

- ・枝幸町枝幸地区民生委員児童委員協議会（災害時要援護者支援）
指定期間 2年間（平成24年度～25年度）
助成金額 65,000円
 - ・平成24年度活性化事業選考委員会 平成24年3月13日 道民児連役員室
- (3)平成25年度特別事業指定地区（2か所）
- ・苫小牧市山手地区民生委員児童委員協議会（福祉コミュニティ、災害時要援護者支援）
指定期間 3年間（平成25年度～27年度）
助成金額 100,000円
 - ・旭川市神居西地区民生委員児童委員協議会（子育て支援）
指定期間 3年間（平成25年度～27年度）
助成金額 100,000円
 - ・平成25年度活性化事業選考委員会 平成25年3月29日 道民児連役員室

他1 民生委員児童委員の互助共済及び福利厚生等事業等

1. 互助共済・連絡事業

民生委員児童委員互助共済事業では、活動中の事故、疾病や災害等に対する見舞金、死亡弔慰金の給付を行った。また、会員の死亡に際し本連盟会長の弔辞を代読いただくとともに、在任1年以上で退任された民生委員児童委員に対し、全社協退任慰労金に替えて記念品（盾・プレート）を贈呈して委員の福利面の充実を図った。互助共励事業では、活動指針推進のための民児協活性化モデル事業実施民児協の継続指定を行った。

(1)互助共済事業給付決定額

区 分	北海道分		全国分		合 計	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
死亡弔慰金	63	1,110,000	63	1,305,000	126	2,415,000
公務死亡	0	0	0	0	0	0
一般死亡	24	720,000	24	720,000	48	1,440,000
配偶者死亡	39	390,000	39	585,000	78	975,000
傷病見舞金	227	2,422,000	227	2,432,000	454	4,854,000
公務疾病	0	0	0	0	0	0
公務傷害	3	220,000	3	230,000	6	450,000
一般傷病	224	2,202,000	224	2,202,000	448	4,404,000
災害見舞金	5	234,000	5	90,000	10	324,000
退任慰労金			2,081	8,913,000	2,081	8,913,000
合 計	295	3,766,000	2,376	12,740,000	2,671	16,506,000

(2)互助共済事業運営委員会の開催

- ・第1回互助共済事業運営委員会
日 時 平成25年5月10日(金)
場 所 ホテル札幌ガーデンパレス
- ・第2回互助共済事業運営委員会
日 時 平成25年10月4日(金)

場 所 KKRホテル札幌

・第3回互助共済事業運営委員会

日 時 平成26年3月20日(木)

場 所 KKRホテル札幌

(3)市町村民生委員児童委員協議会活性化事業（再掲）

・モデル民児協の指定

(4)民生委員児童委員会システムの利用

・道内全民生委員児童委員データ管理（会員データ修正、登録等）

2. 広報紙発行事業

広報紙を通して、変化する福祉制度や行政施策、本連盟が進める各種事業、道内委員の活動状況などの情報を提供することを目的に広報紙の作成配布を行った。

(1)広報紙「アンテナ道民児連」の発行

発行回数 年6回発行

発行規格 A4版、8ページ、表紙カラー印刷

発行部数 1回10,800部（全会員に配布）

掲載内容

①アンテナ道民児連175号

- ・特集 冬の大停電を経験して（登別市）
- ・インフォメーション 平成25年度春の褒章・叙勲
- ・この人 梅基 文子 委員（釧路町民生委員児童委員協議会）
- ・ブックレビュー 99%の人がしていないたった1%のリーダーのコツ
- ・ヘルプライン 山野草のヒミツ(7)ギシギシ

②アンテナ道民児連176号

- ・特集 災害に備えた日常づくり（芦別市）
- ・インフォメーション 平成24年度事業報告と決算の概要
- ・この人 大崎 正子 委員（寿都町民生委員児童委員協議会）
- ・ブックレビュー F a u t aーファウラ VOL・14
- ・ヘルプライン 山野草のヒミツ(8)クズ

③アンテナ道民児連177号

- ・特集 地域社会のオーガナイザーをめざして（恵庭市）
- ・インフォメーション 平成25年度秋の褒章・叙勲
- ・この人 高倉 典子 委員（遠軽町民生委員児童委員協議会）
- ・ブックレビュー 昭和の犬
- ・ヘルプライン 山野草のヒミツ(9)ハハコグサ

④アンテナ道民児連178号

- ・特集 頼る人がなく偏見の中で孤立が危ぶまれる親たち
- ・インフォメーション 平成26年度道民児連事業日程のお知らせ
- ・この人 江端 満 委員（厚岸町民生委員児童委員協議会）
- ・ブックレビュー きみはいい子
- ・ヘルプライン 山野草のヒミツ(10)アザミ

⑤アンテナ道民児連179号

- ・特集 道民児連の新役員体制—新会長に本田晴子氏—
- ・インフォメーション 平成26年度事業計画と予算
- ・この人 林中 保 委員 (大樹町民生委員児童委員協議会)
- ・ブックレビュー 想像ラジオ
- ・ヘルシライフ 山野草のヒミツ(11)ヨモギ

⑥アンテナ道民児連180号

- ・特集 平成25年度調査活動—市町村民児協基本調査のまとめから—
- ・この人 吉田祐美子 委員 (三笠市民生委員児童委員協議会)
- ・ブックレビュー 嫌われる勇氣
- ・ヘルシライフ 山野草のヒミツ(12)エゾニワトコ

3. 全道物故民生委員児童委員慰霊祭事業

地域の問題を抱える住民の相談・支援に献身的に尽くしてきた民生委員児童委員で、在任中に亡くなられた委員、1期以上務められ退任後亡くなられた方を対象とした慰霊祭を執り行った。

- (1)日 時 平成25年6月12日(水) 10:00
- (2)会 場 札幌市円山公園内 北海道物故方面委員慰霊碑前
- (3)祭 司 札幌市民生委員児童委員協議会
- (4)本年度合祀数 171柱
- (5)累計合祀数 8,957柱

4. 退任委員感謝状贈呈事業

在職1年以上の退任者に対し、退任記念品の贈呈に併せて本連盟会長より感謝状を贈呈し、在任中の労苦に対し感謝の意を表すため実施した。

- ・感謝状贈呈者 2,081名

5. FAX情報・道民児連事務通信事業

FAXを活用し、FAX情報及び事務通信を発行送信し迅速な情報提供を図った。

(1)FAX情報

- 送信先 単位民児協会長、地区・市支部、町村民児協事務局
- 送信回数 1回
- 送信内容 ①平成26年民生委員児童委員専門研修の開催日程決定

(2)事務通信

- 送信先 地区・市支部、町村民児協事務局
- 送信回数 26回
- 送信内容 ①春の褒章・叙勲者
- ②平成25年度全国主任児童委員研修会(東日本)の日程及び会場
- ③民生委員児童委員のための相談技法研修会(傾聴研修)の開催
- ④平成25年度全道民児協会長・副会長研究協議会分散会協議テーマ
- ⑤民生委員児童委員現員数
- ⑥消費者被害防止ネットワークニュースNo.55

- ⑦平成 25 年度全国主任児童委員研修会(東日本)の開催案内
- ⑧平成 25 年度全国民生委員児童委員大会開催案内
- ⑨平成 25 年度全道児童委員活動研究集会分散会協議テーマ
- ⑩平成 25 年度全国民生委員児童委員大会参加予定者数の確認
- ⑪消費者被害防止ネットワークニュースNo.56
- ⑫平成 25 年度民生委員児童委員リーダー研修会の開催
- ⑬平成 25 年度道民児連地区・市支部長、事務局長会議開催日の変更
- ⑭秋の褒章・叙勲者
- ⑮平成 25 年度全国児童委員研究協議会の日程及び会場
- ⑯本連盟からの発送物
- ⑰全民児連ホームページのリニューアル
- ⑱平成 25 年度全国児童委員研究協議会の開催案内
- ⑲消費者被害防止ネットワークニュースNo.58
- ⑳平成 25 年度宗谷管内民生委員児童委員初任者研修開催日の順延
- ㉑災害に備える民生委員児童委員活動ハンドブックの送付
- ㉒消費者被害防止ネットワークニュースNo.59
- ㉓全民児連会長の弔慰文の取り扱い
- ㉔本連盟からの発送物
- ㉕民生委員児童委員活動保険
- ㉖道民児連会長の弔慰文の取り扱い

6. 支部長セミナー、地区(振興局)・市支部長、町村民児協会長、事務局長会議開催事業

市町村民児協の運営や活動の充実を推進するため、その牽引役である地区支部ならびに市支部の支部長を対象としたセミナーの開催、本連盟事業を推進するため支部長・町村民児協会長、事務局長会議を開催する。

(ア) 支部長セミナー開催事業

期 日 平成 25 年 4 月 11 日(木)～12 日(金) 札幌市・かでの 2. 7

参 加 47 支部 47 名

概 要 説明①・②、分散会協議、全体協議

作成・配付資料等

①平成 25 年度道民児連地区・市支部長セミナーノート

②平成 25 年度道民児連地区・市支部長セミナー資料

(イ) 地区(振興局)・市支部長、町村民児協会長、事務局長会議開催事業

(1)地区・市支部長、事務局長会議の開催

期 日 平成 25 年 10 月 16 日(水) 札幌市・ホテル札幌ガーデンパレス

参 加 46 支部 79 名

概 要 平成 26 年度道民児連事業

作成・配付資料等

①平成 25 年度道民児連地区・市支部長、事務局長会議ノート

②平成 26 年度道民児連事業資料

(2)町村民児協会長、事務局長会議の開催

期 日 平成 25 年 10 月 24 日(木) 札幌市・アスティ 45

参加 120町村 203名

概要 平成26年度道民児連事業
作成・配付資料等

①平成25年度道民児連町村民児協会長、事務局長会議ノート

②平成26年度道民児連事業資料

IV 法人運営管理事業

1. 本連盟組織・事業等の運営推進

正副会長会議、理事会、評議員会、監事監査、支部長会議を開催し、本連盟の運営ならびに強化を図った。

(1)正副会長会議の開催

第1回正副会長会議	平成25年5月7日(火)	13:30～	本連盟役員室
第2回正副会長会議	平成25年7月5日(金)	13:30～	本連盟役員室
第3回正副会長会議	平成25年8月28日(水)	13:30～	本連盟役員室
第4回正副会長会議	平成25年9月19日(木)	13:30～	本連盟役員室
第5回正副会長会議	平成25年12月13日(金)	13:30～	本連盟役員室
第6回正副会長会議	平成26年2月21日(金)	13:30～	本連盟役員室

(2)理事会の開催

第1回理事会	平成25年5月10日(金)	13:00～	ホテル札幌ガーデンパレス
第2回理事会	平成25年10月4日(金)	13:00～	KKRホテル札幌
第3回理事会	平成26年3月4日(火)	10:00～	ホテル札幌ガーデンパレス
第4回理事会	平成26年3月20日(木)	15:00～	KKRホテル札幌

(3)評議員会の開催

第1回評議員会	平成25年5月28日(火)	13:00～	道民活動センター かでる 2.7
第2回評議員会	平成26年3月20日(木)	13:00～	KKRホテル札幌

(4)支部長会議

平成25年度支部長会議 平成26年3月20日(木) 10:30～ KKRホテル札幌

(5)監事監査の実施

平成24年度事業・財務監査 平成25年5月7日(火) 10:00～ 本連盟役員室

(6)理事、評議員の異動（一斉改選による委員退任に係る補欠選任）

・退任理事

清水 健治、富樫 利弘、門間辰太郎、西畑 義勝、菊池 進、高橋 徳吉
林 茂夫、前田 弘文、細野 正博、黒宮 健治、服部 實、小幡 宏
倉橋 千壽、武田 喜永、坪川 桂一

・就任理事

鬼塚 勝安、梅田 絹子、斉藤 晃、馬淵 一、高橋 金正、大宅 泰子
佐川 徹、土井 英昭、岡田 勝行、本間 輝子、松村 順子、石田 一由
藤原 税、浅水 廣志、嶋田 哲夫

・退任評議員

三島 清、中川 哲夫、赤坂 弘、池川 和男、棚村 憲昭、河合 勇夫
尾形 廣治、大宅 泰子、深栖 逸夫、久保田道夫、南 秀雄、佐川 徹、

平山 道子、土井 英昭、宮村 稔、岡田 勝行、本間 輝子、梅田 絹子
鬼塚 勝安、杉山 弘太、松村 順子、石田 一由、松井 元、藤原 税
江口 七郎、小見楨一郎、原 政勝、椿坂 幸夫、西 富三、橘 勝治
嶋田 哲夫

・就任評議員

吳 敏弘、新見 信浩、福井 全雅、吉川 正利、野中 榮修、日向 國廣
佐藤 得男、船橋 優子、多田 祖三、原 公子、金庭 謙一、桑畠 保夫
星 高明、上野 正春、瀧山 征治、前田 弘文、中西 薫、清水 廣美
織田 通、本田 和幸、堀井 武、佐藤 正勝、小松 巖、今井 好彦
小平 一郎、佐々木正美、藤村 千秋、南 博雅、中井 秀夫、小野寺 明
西根 輝雄

(7)補欠選任後理事、評議員

会長理事 本田 晴子 (補選)
副会長理事 中島 千秋 (現任)、鬼塚 勝安 (補選)、梅田 絹子 (補選)
理事 中谷 清 (現任)、山川 俊憲 (現任)、齊藤 晃 (補選)
馬淵 一 (補選)、高橋 金正 (補選)、中西 千尋 (現任)
工藤キクエ (現任)、大宅 泰子 (補選)、森田 信子 (現任)
佐川 徹 (補選)、土井 英昭 (補選)、岡田 勝行 (補選)
本間 輝子 (補選)、松村 順子 (補選)、石田 一由 (補選)
藤原 税 (補選)、浅水 廣志 (補選)、嶋田 哲夫 (補選)

・評議員

吳 敏弘 (補選)、磯尾 英醇 (現任)、近藤 芳美 (現任)
佐々木和彦 (現任)、新見 信浩 (補選)、浅野 宏 (現任)
中根 慶邦 (現任)、世継 一道 (現任)、福井 全雅 (補選)
吉川 正利 (補選)、小泉 睦子 (現任)、野中 榮修 (補選)
日向 國廣 (補選)、佐藤 得男 (補選)、高桑 吉宣 (現任)
船橋 優子 (補選)、荻沢 瑞夫 (現任)、多田 祖三 (補選)
原 公子 (補選)、前田 正夫 (現任)、金庭 謙一 (補選)
山田 陽子 (現任)、桑畠 保夫 (補選)、星 高明 (補選)
上野 正春 (補選)、天内 文夫 (現任)、瀧山 征治 (補選)
前田 弘文 (補選)、松田 安巨 (現任)、中西 薫 (補選)
清水 廣美 (補選)、織田 通 (補選)、本田 和幸 (補選)
堀井 武 (補選)、佐藤 正勝 (補選)、小松 巖 (補選)
今井 好彦 (補選)、小平 一郎 (補選)、佐々木正美 (補選)
高崎 興史 (現任)、藤村 千秋 (補選)、南 博雅 (補選)
澤田 幸三 (現任)、細谷 亘 (現任)、中井 秀夫 (補選)
小野寺 明 (補選)、千葉 一男 (現任)、西根 輝雄 (補選)
伊藤 正秀 (現任)、長内 郁子 (現任)

(8)北海道業務完了検査 (道補助金、委託金)

平成 25 年 4 月 24 日(水) 9:30～ 本連盟役員室

(9)表彰、慶弔

・各種表彰

厚生労働大臣表彰 (6名)

全国社会福祉協議会長表彰（17名）

北海道関係表彰

北海道社会貢献賞（71名）

北海道社会福祉協議会会長表彰（202名）

全国民生委員児童委員連合会長表彰

優良民生委員児童委員協議会表彰（3地区）

永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長表彰（17名）

永年勤続民生委員児童委員表彰（317名）

永年勤続民生委員児童委員功労表彰（17名）

・春の褒章、叙勲（18名・敬称略）

褒章

黄綬褒章 藤井 春司（湧別町・元） 平井 喜美（浜頓別町・元）

叙勲

瑞宝双光章 三宅 純江（函館市・現） 竹内 力雄（函館市・元）
福原 正二（小樽市・現） 中居 義孝（苫小牧市・元）
日野 安信（登別市・現） 酒井 孝（滝川市・元）
中川 哲夫（湧別町・現） 藤原 東峰（栗山町・元）
瑞宝単光章 角田 幸子（釧路市・現） 福田 和義（滝川市・元）
鈴木 亨（浜中町・現） 小柳 和雄（利尻町・元）
佐藤 絹代（白糠町・現） 村本 正義（函館市・元）
西部 一男（北見市・元） 星 健一（網走市・元）

・秋の褒章、叙勲（14名・敬称略）

褒章

藍綬褒章 富永 睦雄（函館市・現）

叙勲

旭日単光章 高岡 清雄（安平町・元）
瑞宝双光章 武岡 昭吉（室蘭市・元） 原田 隆市（西興部村・現）
瑞宝単光章 荒井 一郎（北見市・元） 山梨 昭雄（北見市・元）
石金 保（夕張市・現） 下道ハツエ（滝川市・現）
加納 洋一（福島町・現） 河合 英治（石狩市・元）
石原 廣紹（せたな町・元） 森野 阪男（寿都町・元）
森 順一（遠別町・元） 西村 英春（釧路町・元）

2. 予算対策運動等の推進

民生委員児童委員活動に関する国・道に対する予算対策運動等に取り組んだ。

3. 公益法人制度として求められる適正な法人運営

公益財団法人として求められる事業・財務報告書類等適正な運営を行った。

(1)公益財団法人への移行

- ・平成25年4月1日公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟へ移行
- ・関係機関・団体等への公益財団法人移行通知
- ・公益財団法人事務所看板等の整備

(2)定期提出書類

- ・ 26年度事業計画、収支予算の提出（北海道庁へ電子申請）
- ・ 一斉改選に伴う役員変更届出書の提出（北海道庁へ電子申請）

(3)適正な法人運営のため研修等

- ・ 移行後決算実務及び定期提出書類作成講座 平成26年2月5日 北農健保会館
- ・ 公益法人決算及び定期提出書類の作成セミナー 平成26年2月5日 かでる2.7